議案第 1 1 4 号

三豊市の花と木選考委員会設置条例の制定について

三豊市の花と木選考委員会設置条例を次のように定める。

平成 2 5 年 1 2 月 3 日提出

三豊市長 横山 忠始

三豊市条例第 号

三豊市の花と木選考委員会設置条例

(設置)

第1条 三豊市の花と木を選考するため、三豊市の花と木選考委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事務)

第2条 委員会は、三豊市の花と木の選考に関し必要な協議及び調整を行う。

(組織)

第3条 委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

- (1) 教育委員会の委員
- (2) 文化団体等の代表
- (3) その他市長が必要と認める者

(委員長)

第4条 委員会に委員長1人を置く。

- 2 委員長は、委員の互選により定める。
- 3 委員長に事故あるとき、又は欠けたときは、あらかじめ委員長が指名する委員が、その職務を代理する。

(委員長の職務)

第5条 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集する。

- 2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。
- 3 委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長が決するところによる。
- 4 委員長は、特に必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、総務部総務課において処理する。

(その他)

第8条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、附則第5項の規定は、平成26年4月1日から施行する。

(最初の委員会の招集)

2 委員会の会議については、委員長が選任されるまでの間は、第6条第1項の規定にかかわらず、市長が招集する。

(失効)

3 この条例は、平成26年3月31日限り、その効力を失う。

(三豊市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

4 三豊市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例（平成18年三豊市条例第55号）の一部を次のように改正する。

「
別表中

三豊市プロポーザル審査委員会委員	日額 8,000
------------------	----------

 を
」

「

三豊市プロポーザル審査委員会委員	日額 8,000
三豊市の花と木選考委員会委員	日額 8,000

 に改める。
」

5 三豊市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を次のように改正する。

「
別表中

三豊市プロポーザル審査委員会委員	日額 8,000
三豊市の花と木選考委員会委員	日額 8,000

 を
」

「

三豊市プロポーザル審査委員会委員	日額 8,000
------------------	----------

 に改める。
」